



絵には様々な見方があります。自分なりの見方をワークシートによる鑑賞を通し考え・感じてみてください。

葉祥明は空気を描く画家とも言われています。  
あなたはどんな空間を感じますか……

●「干し草の上の演奏」という作品です。



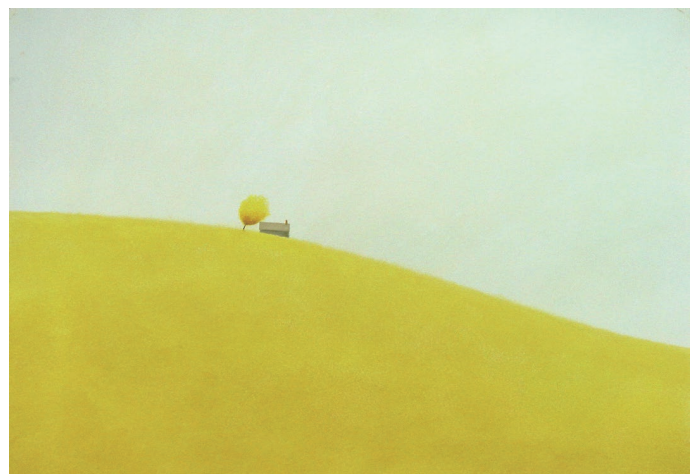
・想像してください。  
どんな曲を演奏していると思いますか。

・この作品は2000年に中学1年生の教科書の表紙に使われました。何の教科でしょうか。

\*シンプルだけど作品の中に“物語”を感じませんか？「何を話しているのか」「暑いのか、風は吹いているのか…」作品の世界に入って絵を見ると、深く感じる事ができます。

●「黄金色の丘」という作品です。

・この作品は、詩を添えた雑誌に掲載するために描かれました。そのため右側に空間があいており文字が載せられるようになっています。  
この絵に載せる詩を書いてみましょう。



\*葉祥明さんは絵本作家としてデビューしましたが、その作品が広く知られるきっかけになったのは『詩とメルヘン』という雑誌に作品が起用された事でした。この雑誌はアンパンマンの作者で知られるやなせたかしさんが編集長を務めました。一般公募の詩にイラストレーターや画家・絵本作家などで活躍している人が絵を添えました。葉祥明さんの絵は特集が組まれる程、人気になりました。

●この作品はある絵本のワンシーンです。



・何と言う絵本のワンシーンでしょうか。

・作品の右下にウミガメに乗った「ジェイク」が描かれています。

このお話は、浜辺で困っているウミガメの子どもを助けたジェイクが、御礼に海の中の散歩に連れて行ってもらうお話です。海の中をジェイクが訪れる作品は他にもあります。何と言うタイトルの絵本でしょうか。その絵本は海洋汚染などの海の危機と、海の大切さを伝えています。

・クジラを主人公にした絵本も描いています。「クジラの海」という絵本です。

この絵本は、海の中で圧倒的な存在感を誇るクジラが、自らの生き方を通して大切な事を伝えています。伝えたいそれは何でしょうか。

\*葉祥明さんは、様々な題材の絵本を描いています。しかし、どの作品にも「愛」や「優しさ」「自分らしさ」を大切にして欲しいというメッセージを読み取る事ができます。

美術館で本物の作品を観て、その世界感を感じてください。